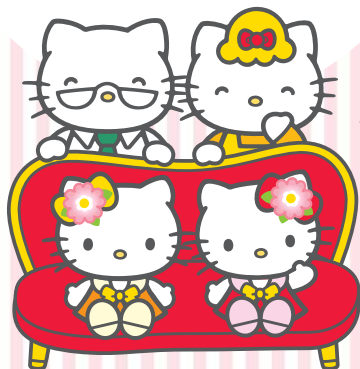




\ Let's / ひじ暮らし

日出町移住 Guidebook



一緒に暮らそう!

ひじまち
大分県日出町



日出町空き家バンク制度



町内にある空き家を日出町ホームページで紹介しています。

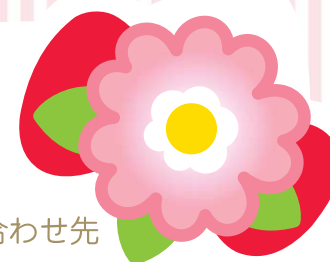
「空き家バンク」は、日出町における空き家の有効活用と、移住・定住促進による地域の活性化を図る事を目的として、空き家情報の提供を行うものです。日出町の空き家バンクでは、中心市街地にある物件や、自然環境豊かな場所にある物件、農地が付属する物件など、バリエーション豊富な登録物件があります。登録物件は誰でもHPで閲覧可能ですので、気になる物件がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

まずは
利用登録

新規物件の
お知らせ

空き家の
内覧が可能

気に入った物件が見つかるまで
根気強く探しましょう!



問い合わせ先

日出町役場 まちづくり推進課

☎0977-73-3158

[E-mail]

hijigurashi@town.hiji.lg.jp

[HP]

<https://www.town.hiji.lg.jp/>



「こんなときだからこそ、皆に元気と笑顔を届けたい!」
ちいさな町から日本全国の皆さんへ心温まるショートムービーとともに元気と笑顔を届けます。

しあわせリボンの町

しあわせリボンの町

検索

HELLO KITTY

© 2025 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L655610



「ハローキティとくらすまち」について

日出町では、株式会社サンリオ並びにサンリオキャラクターパーク「ハーモニールランド」と連携し、「ハローキティとくらすまち」を宣言しています。サンリオ仕様の駅舎、ハローキティデザインの婚姻届、ハローキティ仕様のマンホール蓋が町なかにあるなど、生活のいたるところにハローキティをはじめとするサンリオキャラクターが登場します。



ひじまち
日出町って
こんなまち!

DATA

面積 73.26km²

人口 28,370人

世帯数 12,511世帯

これが自慢!

・年少人口割合が大分県内で第1位
(0~14歳の人口が全体に占める割合)

※「大分県の人口推計報告(令和2年版)」

・町の公式TPPL^(※): ハローキティ
(※)タウンプロモーションプロジェクトリーダー

2021年2月末現在



日出町の地図を
Google MAPで
確認できます。



※地図が表示されない場合は、Google MAPアプリを開きしもう一度スキャンしてください。

九州自然動物公園
・アフリカンサファリ

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。

人口約2万8千人のちょうどよい

サイズの町で、のびやかに心地よく

暮らせるとあって、新天地を求めて

移り住む人々が年々増え続けている

のです。



ママ

とっても優しく、お料理、お掃除、お洗濯が大好きなママ。アップルパイ作りの名人。



パパ

家族がたよりにしている、ステキなパパ。ちょっとおとぼけで、ユーモアセンスはバツグン!



ミミィ

双子の妹。ちよつぷり内気で、はすかしがり屋さん。とっても女のこらしい女の子。キティと見分けがつくように、右の耳にリボンをつけています。



キティ

明るくて、優しい女の子。クッキーを作ったり、ピアノをひくのが大好きで、夢はピアニストか、詩人になること。双子の妹、ミミィとは大の仲良し。日出町の公式 TPPL として活躍中。

ハローキティと
ステキな
家族たち



大分空港道路（無料）

車でも電車でも周辺都市とのアクセスが良好

日出町は大分県中部に位置しており、交通アクセスが非常に良いことも知られています。町内には日出駅、豊後豊岡駅、陽谷駅、大神駅とJRの駅が4駅あり、別府駅まで約15分、大分駅まで約30分で到着します。

また、東京、大阪、名古屋の主要都市を結ぶ空の玄関口、大分空港まで高速道路（大分空港道路）を通ると車で約30分。大分自動車道、東九州自動車道を結ぶ日出ジャンクションがあり、福岡、長崎方面へのドライブも可能です。

別府、大分へは車で40分内の通勤圏内の距離にあることから、日出町に住まいを置き、仕事は町外に通勤するという方がたくさんいます。

主要都市からのアクセス

日出町は各主要都市からのアクセスも良く、飛行機やJRなどの交通機関に恵まれています。

飛行機



JR



車



Q 家賃は安いのか？
都会と比較すれば安いです。町内には賃貸物件が豊富にあり、家賃が月5万円以下のものも多数あります。

Q 住まい探しはどのような方法がよいですか？
町内に不動産事業所が複数あるので、まずはそこから当たってみるのをお勧めします。また、町が運営する空き家バンクや、募集は不定期ではありますが町営住宅もあります。



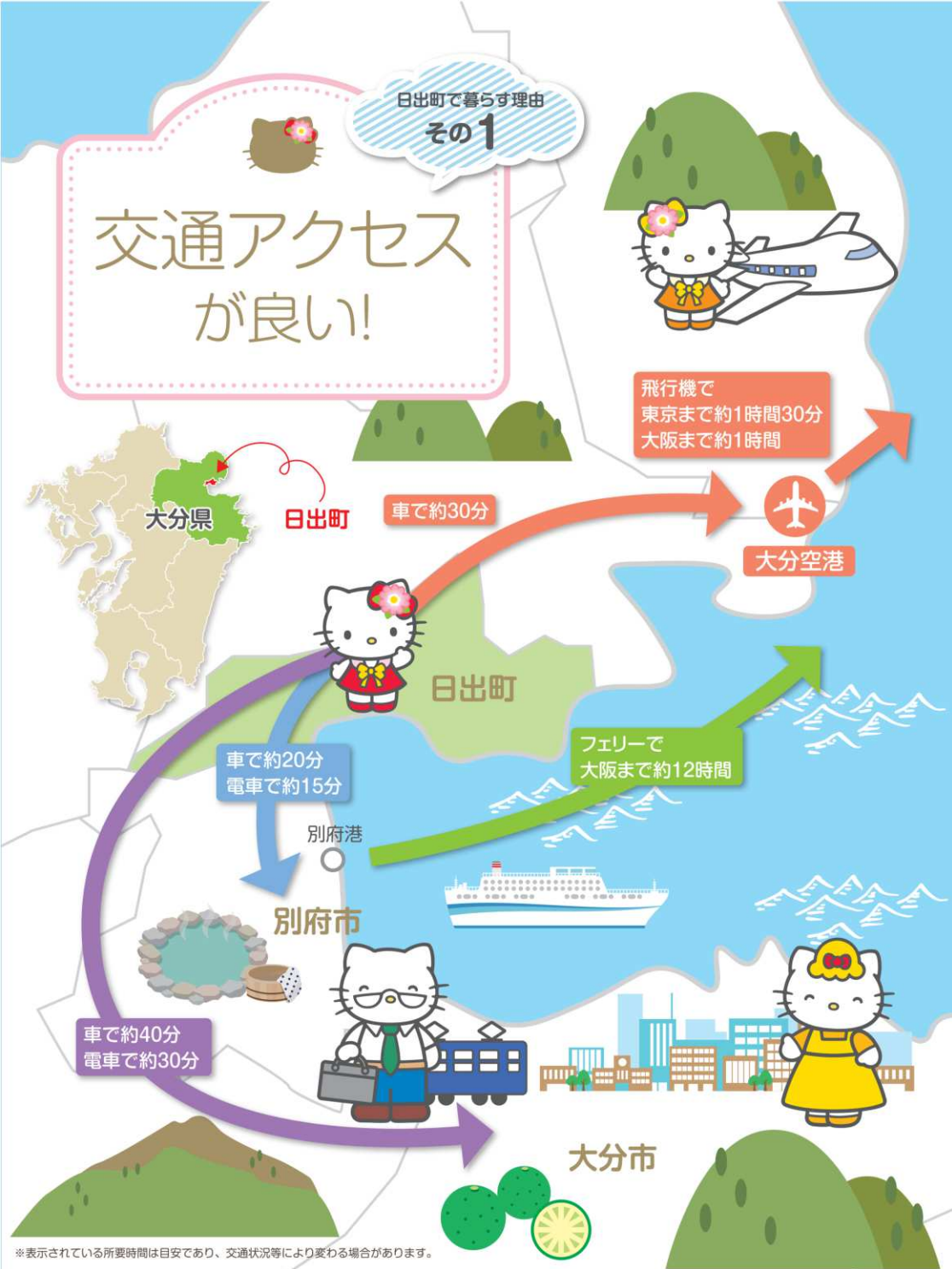
Q ひじ暮らしQ&A
仕事は町内にありますか？
町内には製造業、サービス業などの事業所があり、それらの求人が随時出ている状況です。また、近隣の大分市・別府市ではより幅広い業種の求人が多数出ているので、より希望に合ったお仕事を探せます。交通アクセスの良さを生かし、町から大分市・別府市へ通勤している方はたくさんいらっしゃいます。

交通アクセスが良い！

日出町で暮らす理由
その1



飛行機で
東京まで約1時間30分
大阪まで約1時間



※表示されている所要時間は目安であり、交通状況等により変わる場合があります。



病院 22軒

うち総合病院 3院、
小児科のある医院 3院
歯科医院 8院



町営体育館 2館

町営トレーニングルーム 2施設



公園 14箇所

キャンプ場 1箇所

保育施設

認定こども園 6園

認可保育所 3箇所

教育機関

町立中学校 2校

町立小学校 5校 町立幼稚園 5園



温泉 4施設



間や、筋力トレーニングなどの器具も設置。研修室なども備えられており、子どもからお年寄りまで誰もが集える、親しみやすい場として多くの利用者に人気があります。



日出町保健福祉センター



遠くからでも一目立つほど、美しく、洗練された外観の保健福祉センターは、総合的な保健・福祉サービスを提供する施設です。子育て支援の拠点でもあり、移り住んだばかりのママたちの情報交換の場にもなっています。他にも児童が遊べる空間や、筋力トレーニングなどの器具も設置。研修室なども備えられており、子どもからお年寄りまで誰もが集える、親しみやすい場として多くの利用者に人気があります。

日出町立図書館



日出町立図書館は、陽谷駅に隣接する複合商業施設の2階に設置されています。1階は商業施設、2階は図書館というスタイルは全国的にも珍しく、お買い物のついでに図書館を利用できるという利便性の高さが魅力です。

日出町で暮らす理由
その2



小さな町だけど
何でもある!

スーパー、カフェ、魚市場
豊かな生活がすぐそばに

自然の豊かなだけでなく、生活するために必要な施設や店舗が日出町には揃っています。特に町の中心部である陽谷駅周辺は、スーパー、ドラッグストア、家電量販店、飲食店など、多彩なショップがギュッと凝縮されているので買い物も楽しくなるエリアです。

さらにJAへい日出が運営する「ふれあい市



場旬の館」では地元の野菜・果物などがふんだんに揃い、「大神漁港」ではほぼ毎朝、水揚げされた新鮮な魚介類の競りが行われ、その場で一般客向けにお得な価格で即売されます。

日出ならではの美味しい魚料理の店はもちろん、そして、町をふらりとまわれば雰囲気の良いカフェ、個性的な森の中のカフェギャラリーなども点在し、日々の暮らしを豊かに彩ってくれます。

ひびきQ&A

Q 生活する上で車は必要ですか？

A 陽谷駅周辺など生活に必要な施設が集中している地域では、車がなくても生活は可能です。ただし、町周辺部などではバスなど公共交通機関の本数は少なく、車があった方が便利といえます。

Q 子育てに対する支援はありますか？

A 各種の支援制度があります。詳細は11Pをご覧ください。また、子育て世代包括支援センターなど、子育てに関する相談体制も完備されており安心です。

Q 町にはどのような人が移住していますか？

A ご家族で移住する方、定年後にご夫妻で移住する方など、様々な方がいらっしゃいます。近年特に目立つのは、家の新築（購入）を機に移住されるご家族が多いことです。これから家を建てよう（購入しよう）という方に、定住地として人気があるといえます。





日出町で暮らす理由

その3

充実した休日 を過ごせる!

日出エリアから、近隣の大分、別府までお出かけスポットが充実

糸ヶ浜海浜公園

糸ヶ浜海浜公園は、小さなお子様も安心して楽しめる遠浅の海水浴場を中心に、オートキャンプ場、ログキャビン、テニスコート、野球もできる運動場を備えた総合レジャークロムです。

また、海上散歩を楽しめるサップや、海を眺めながらのお食事を堪能できる砂浜食堂、大人も子どもも楽しめるパークゴルフ場も人気があり、オールシーズンを通じて多くの人が訪れます。糸ヶ浜海浜公園は東の海に面しているため、朝には海から昇る美しい日の出を見ることができ、これを目当てに訪れるキャンパーたちも多いです。泳ぐ、遊ぶ、散歩する、日の出を臨める糸ヶ浜は、多彩な表情を見せて、子どもから大人までが一年中楽しめる日出町ならではのスポットです。



サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド



全国のサンリオファンを魅了するハーモニーランドは日出町にあるサンリオのテーマパーク。ハローキティをはじめとするサンリオキャラクターに会えるところとあって国内外から観光客が訪れる人気スポットです。園内には様々なアトラクション、グッズショップ、レストランがあり、季節毎のイベントや賑やかなライブショーも行われ、サンリオの世界を思う存分に楽しめます。

ひび暮らしQ&A

Q 気候はどうですか？

A 瀬戸内海型気候区に含まれ、年平均気温は14℃前後と温暖です。また、南向きのなだらかな地形のため、一日中陽の当たる町です。

Q 災害はありますか？

A 梅雨時期には雨量が増えるため、年平均雨量は一六〇〇mm前後と比較的雨量の多い地域となりますが、大きな河川がないため、洪水、土砂崩れなどの災害は少なく、積雪による被害も少ないです。

Q 移住の相談窓口はどちらになりますか？

A 日出町役場まちづくり推進課にて移住コンシェルジュが相談を承っております。直接お会いしての面談はもちろんのこと、電話やメール、Zoomでのオンライン相談等、非対面での相談も承ります。





子育て支援情報

●ひじまち子育てサービスブック

日出町の子育てに関する相談窓口や各種手続、制度のご案内のほか、様々な子育て支援情報を集約しております。



●詳細はこちら



●家事育児支援事業

産前産後の一定期間において母親の体調不良などの理由により家事や育児を行うことが困難な家庭に「家事育児支援員」が訪問し、家事や育児のサービスを提供する事業を実施しています。

【対象者】

町内に住民票がある妊婦と産後1年以内の母親

【利用料】

9時～17時 600円/時間

※1回のサービスにつき2時間以内(1日1回まで)

●日出町地域子育て 支援センターHUGくみ



妊婦の方や子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供しています。

【対象者】

妊婦、乳幼児から就学前の子ども

【開館日時】

月～土

10時～15時

●詳細はこちら



●子ども医療費助成

	0歳～未就学児	小中学生・高校生等
入院	無料	
通院	無料	自己負担額上限500円/日 医療機関ごとに月4回まで (5回目からは自己負担なし)
調剤	無料	無料

【対象者】

1. 日出町に住民票がある高校生相当の年齢の子ども

※満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで

2. 健康保険に加入している方

※保護者の扶養に入っていること

●ファミリー・サポート・センター事業

育児の援助を受けたい人(おねがい会員)と援助を行いたい人(まかせて会員)とを結び付け、地域全体で育児に頑張る子育て世帯をサポートします。おねがい会員は、まかせて会員に利用料を支払い、預かりや送迎などの一時的なサポートが受けられます。

【対象者】

生後6か月から小学6年生まで

【利用料】

月～金 7時～19時 600円/時間

上記以外 700円/時間

●子育てアプリ

「おひさま にこにこ」



妊娠中の健康記録や子どもの成長記録、予防接種のスケジュール管理、日出町からのお知らせや地域の子育て情報の取得などができます。

アプリの記録は家族で共有することもでき、地域や家族とのつながりの中で、誰もが安心して妊娠・出産・子育てができるように支援します。

●詳細はこちら



移住される皆さまを応援します!

各種支援制度のご案内

移住応援給付金

日出町に転入した世帯に対して、その世帯の形態に応じて給付金を支給します。支給金額等については以下よりご確認ください。

※移住する前に、日出町の移住相談員等に対し、移住相談を行っていることが条件となります。

●詳細はHPにて
ご確認ください



日出町空き家バンク

日出町内で空き家を探している移住希望者(町外在住者)に対して、空き家物件等を紹介しています。また、日出町空き家バンク利用登録をいただいた場合、空き家の新着情報などの配信を受けることができます。

●詳細はHPにて
ご確認ください



ひじ暮らし体験住宅

日出町への移住を検討している方の各種活動(仕事探し・住居探し等)を支援するため、町が管理する物件を1泊2,000円で貸し出しいたします。最大3泊まで利用が可能となっております。

●詳細はHPにて
ご確認ください



日出町空き家利活用事業補助金

日出町では、空き家利活用の推進を行うため、移住予定者(大分県外在住の方)が上段の「日出町空き家バンク」登録物件と売買契約等を締結した場合、家財道具の撤去に係る費用を補助します。

※移住予定者か物件所有者どちらかのみ活用できます。

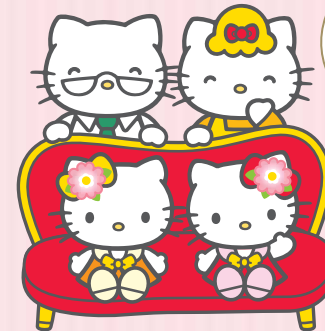
●詳細はHPにて
ご確認ください



オンライン移住相談

インターネットを利用したオンライン移住相談窓口を開設しております。オンラインミーティングアプリ「Zoom」を使用し、移住についてのご相談をお受けいたします。ご自宅から気軽に移住相談ができますので、ぜひご利用ください。

●詳細・お申込はHP
にてご確認ください



一緒に
暮らしよう!

先輩 移住者の 声

水、土、空気、ずっと変わらないものが、
この地にはありました。

中村理木工所
ホームページ



中村
理さん

私の出身は兵庫県ですが、飛騨高山で木工と漆を学び、家具を作っていました。モノ作りをする上で、私が目指すのは千年先まで続くモノ。樹齢300年の木を切り刻んでいると、家具や建築など、現在のスピードな業界では、この仕事はとても成り立ちません。だけど竹の生育は早いのでショートスパンで使える。そうやって木だけでなく、竹の力を借りて、組み合わせることで、自分の目指すモノ作りが可能になるのではと思っています。そのために木と竹が豊かな大分県を移住先を選びました。最初は杵築の市内にマンションを借り、そこを拠点に家探しを始めました。日出町だけでなく、国東半島全域から別府市までいろいろ周りしましたが、最終的には2016年に日出町の山の上に工房を構えました。決め手となったのは何だったのか。正直、タイミングと直観としか言えません。ちょうど家を探していた時、この地で「青空市場」が開かれていて、野菜を作っているという婦人たちにお会いしたのですが、それが皆さん101歳、94歳、86歳という年齢なんです。驚くほどお元気な方々。そのご婦人たちが「ここに住んだらええよ、良い水が出るよ」と勧められました。確かにこ



の町は名水の里。水だけでなく、土も空気も素晴らしいものがこの地にはありました。良い水、土、空気というものから育まれたコミュニティには、良い気を感じます。そんな気を持つ地域と自分の感覚が、まさに「気が合った」としか言いようがない気がします。

最初は一人で住んだ家でしたが、日出町の女性と結婚し、今では1歳になる息子もいて家族ができました。この地に骨をつずめる思いで、九州の巨木や日出の竹を使い、木は木らしく、竹は竹らしく、生命材料の可能性を引き出せるよう日夜制作を続けています。

先輩 移住者の 声

生き物たちのおかげで自然のリズムに
合わせた暮らしができるようになりました。



松澤
京子さん

日出町には2015年の8月に『地域おこし協力隊』第1号として京都府から移住しました。日出町は母の故郷で祖母の家があり、子どもの頃から夏休みや冬休みに来る場所でした。京都では派遣の仕事が切り替えの時期にあったタイミングに、たまたま日出町が地域おこし協力隊の募集をしているのを発見。その時、何をするのか、したいのかもわからないまま思い切って応募しました。

もともと自然や田舎が好きで、学生時代、環境教育を専攻していたこともあり、食や農、水産にも興味があり、また祖母亡き後の20年近く空き家になっていた家を活用したいという夢も膨らみました。協力隊としての最初の活動は地域の行事やイベントなどのお手伝いをしながら、自分が体験したことをSNSで発信したり、新聞を作って回覧板に入れていたり、そんな情報発信を行って町に馴染んでいきました。3年目からは役場の農林水産課で町の特産魚「城下かれい」に携わることに。そこで出会ったのが日出町の「お魚博士」こと上城義信先生です。先生との出会いは私の人生を大きく左右するほど貴重なものでした。師匠と弟子で「コンビ」をやりながら、楽しく



学ばせてもらい、今ではカレイの餌やりから育て放流するまで、一人でこなせるほどになり、我が子のようにカレイを見守っています。協力隊の任期終了後は水産専門員として役場で働いていますが、2020年はカレイの人工授精に成功するなど、出会ったことのない光景を目の当たりにし、本当に感動しました。

今は祖母の家に住み、犬を飼いはじめ、畑も作り、竹林を開拓して祖父がやっていた梨農園も復活させようとしています。移住して6年になりますが、あの時思いきって応募して本当によかったと思います。様々な体験をして、京都では考えられない自分も発見しました。この町には魅力的な人、創造的な人が多岐で、それぞれが素敵なライフスタイルを送っています。のどかで大らかな土地柄が、人の可能性を引き出させてくれるような気がします。

まだまだある!
日出町の
魅力

水がおいしい

日出町では水道の多くが湧水で賄われており、「蛇口をひねるとミネラルウォーターが出てくる」と言われるほどに水がおいしいです。

経塚名水

経塚山から法花寺地区に流れる湧水を町内外の人に利用してもらいたいと、地元の法花寺里山保全会が中心となって新設された水汲み場です。整備された壁面には地区の人たちの手で植えられた可憐な花々が並び、清らかな水とともに癒される場となっています。また、水汲み場の近辺にはフジバカマが植えられており、秋になると花を求めてアサギマダラが飛来します。



山田湧水

町の北部にそびえる鹿鳴越連山に降り注いだ雨水が良質な湧水となり、町内のいたる所で湧き出しています。なかでも豊岡地区にある山田湧水は特に「名水」と呼ばれるほど人気の湧水地です。地元の人はもちろん、近隣からも水汲み客が空の容器やペットボトルを手に訪れます。山田湧水の水で淹れるお茶やコーヒーは大変おいしいといわれます。周囲には棚田が広がり、美しい景観も楽しめます。



サカナがおいしい

日出の鰻



日出町は高級魚である「鰻」の産地としても知られています。日出町の鰻は、低水温の生簀に数日間入れる「活かし込み」を行っているため、鰻特有のクセがなく、非常に美味しいと評判です。日出町内の料理店では夏から秋にかけて鰻料理が目見え。産地ならではの新鮮な鰻を味わってください。



城下かれい

城下かれいは、県外でも高い知名度を誇る日出町特産のブランド魚です。海底から真清水の湧く日出城の下の海中に生息する「コカレイ」のことを「城下かれい」と呼んでいます。海水性・淡水性のフランクトンを食べ育てただけに、味は淡泊で上品。旬は春から初夏。毎年5月には城下かれい祭りが開催され、高級魚を手頃な価格で食べられる賞味会は大変な人気です。



歴史を感じる

日出城址

初代日出藩主、木下延俊によって築城された日出城の城跡は、現代では町民の憩いの場として親しまれています。城跡を登ると別府湾を望み、城跡の周辺には春になると満開の桜が咲き誇ります。城跡内にある小学校には鐘突き堂が残され、児童が当番制で鐘を突くという習わしがあり、日常的に歴史が受け継がれています。



景観を楽しむ

城下海岸遊歩道

日出城址のふもとにある城下公園の下には、豊岡地区まで続く海岸線に沿って遊歩道が整備されており、高崎山と別府湾の美しい景色を眺めながら散歩、ウォーキングができます。春は城下の桜を愛でながら、朝、夕の景観を楽しむ遊歩道です。

